

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	がん患者苦痛スクリーニングの現状について ～気持ちのつらさに対する看護支援に焦点をあてて～		
② 実施予定期間	実施許可日 から 2025年8月31日		
③ 対象患者	がんと診断され当院に入院した患者さんで、対象期間に当院の患者支援センター入院前説明室の入院前オリエンテーションを受けられた際に、「症状に関する質問票」の「気持ちのつらさ」の項目で、つらいと回答をされた患者さん		
④ 対象期間	2024年6月1日 から 2024年7月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	看護部		
⑦ 研究責任者	氏名	新田 優衣	所属 看護部 患者支援センター
⑧ 使用する情報等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療科 ・ 性別 ・ 症状に関する質問票記載時の年齢 ・ 入院目的 ・ 気持ちのつらさのスコア ・ 身体的苦痛のスコア ・ 専門的緩和ケアへの相談希望の有無 ・ 症状に関する質問票の記入日 ・ 「症状に関する質問票」の自由記載による患者さんの訴え ・ 専門的緩和ケアの介入の有無 ・ 専門的緩和ケアの支援内容 ・ 症状に関する質問票を用いて病棟看護師が問診で聴取した内容 ・ 気持ちのつらさに対する病棟看護師の看護実践の内容 		
⑨ 研究の概要	本研究では、当院で実施している「症状に関する質問票」によるスクリーニングで入院前から「気持ちのつらさ」を抱えているがん患者さんに対して、実際に入院中に実践された看護支援の実態を明らかにすることで、診断時からの切れ目のない支援方法の構築を目指します。具体的に取り扱う情報は、がんと診断され入院治療を受ける患者さんが記入した「症状に関する質問票」の各項目の点数、入院中に看護師が聴取した患者さんの「気持ちのつらさ」に関する表出内容の記録、入院中に病棟看護師や専門的緩和ケアのスタッフが実践し		

	た支援内容に関するデータを収集し、がんと診断された後の早い時期からの「気持ちのつらさ」に対する看護支援の方法について検討します。		
⑩ 実施許可	研究の実施許可日	2025年2月3日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	看護部研究費		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 患者支援センター 担当者：新田 優衣		
	電話	0836-22-2482	FAX 0836-22-2155